

地球環境子ども村だより

No.61

令和5年 3月 3日(金) 発行



3月に入り、日が長くなってきました。小鳥のさえずりなど春の兆しもあり、太陽も明るさを増してきたようです。新型コロナウイルスが下火になった反面、インフルエンザが流行しています。子ども村でも病気の予防を徹底しながら行事を開催しております。今回は昨年末までの活動をお届けします。(=^・^=)

◎これまでの行事報告(11月～12月)

亀岡生き物大学 特別講座
「皆既月食をみよう！」



11月8日(火) 午後6時半～8時半 参加者:22人

講師:植木永子環境学習指導員

当日は皆既月食中に天王星食があるという442年ぶりの天体現象となり、テレビや新聞などで紹介されていたので、空を見上げた方が多かったのではないのでしょうか？

今回も諸星塾FAOの皆様ご協力のもと、多くの天体望遠鏡と地球環境子ども村の天体望遠鏡ヘラクレスを使って観察をしました。参加者の皆様は講師から月食観察用紙が配られ、変化する月の様子をスケッチしていただきました。また望遠鏡を覗いて天王星を探す方や、観察の合間に大きな流れ星を観た方もおられました。観察後は月食に関するミニ講座を行い、皆既月食がなぜ起こるのか学んでいただきました。

また講座後も月食の様子や天王星食を観たい方に、時間が許す限り観察していただきました。



亀岡生き物大学 特別講座
「しし座流星群をみよう！」



11月18日(金) 午後7時～8時半 参加者:28人

講師:植木永子環境学習指導員

今回は曇りも少なく、10月とは違って変わったの観察日和となりました。前回ご参加された方もいて、「晴れてよかったです」と今日の観察を楽しみにお越しくださいました。



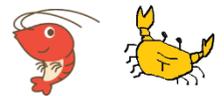
講座では流れ星のひみつをクイズで学んでいただき、観察のポイントや注意点を聞いて準備をしていただきました。講義後は外に出て、実際に観察を行いました。今回も諸星塾の皆様のご協力と、みらい教育リサーチセンターから石倉先生にお越しいたいただき、たくさんの望遠鏡を設置していただきました。

望遠鏡では木星・土星・火星の観察を楽しんだ後、みんなで空を見上げながら流れ星を探しました。東の空を眺めながら数分すると流れ星がキラリと流れ「あっ」という歓声とともに姿を消していきました。

その後もいくつかの流れ星が見られ、観察を楽しんでいただけました。



サイエンスフェスタ2022
「チリメンモンスター探し」



11月23日(土・祝) 午前10時～午後3時半 参加者:71人

サイエンスフェスタ2022がガレリアかめおかで3年ぶりに開催されました。当日は雨でしたが、オープン前から来場者が訪れて、体験したいものを探しています。子ども村の受付にも、たくさん子どもたちが来てくれ、整理券をお渡ししました。コロナ対策で1回につき子ども6人ずつになります。

午前10時から開会、チリメンモンスターの探し方を説明し、色々な種類をゲットしてもらいます。子どもたちは、わくわく顔でチリメンジャコの中を覗き込んでいます。保護者の方も、興味津々です。たくさんゲットし、大きな紙皿にボンドで張り付け完成です。終了の午後3時まで、子どもと保護者の方を合わせると、100人以上が参加してくれました。



亀岡生き物大学 特別講座
「平の沢池野鳥観察会」



12月3日(土)午前10時～正午 参加者:14人

講師:八木昭さん(鳥類保護連盟京都)

水鳥の道ロードパークは、霧が深く震えるくらいの冷え込みです。八木さんの案内で、コウノトリが来ている上池へと向かいました。幼児連れのお母さんたちも参加しています。

上池には、多数のカモに混じってひときわ背の高い白い鳥が見られます。コウノトリです。バードスコープにスマホをセットし拡大しました。6羽が同じ場所において、餌をとっているようです。「わー、見える！」子どもたちは、代わる代わる覗き込んでいます。急にコガモが一斉に飛び立ち「オオタカが来た！」

との声、野鳥は天敵には敏感に反応します。今回は17種類の野鳥が見られました。帰りに、カワセミを見た方もおり、「青い鳥見ました！」と、とても嬉しそうでした。



亀岡生き物大学 特別講座
「クリスマスリースを作ろう！」



12月10日(土)午前10時～正午 参加者:17人

講師:植木永子環境学習指導員

地球環境子ども村では昨年、交流会館の周りで採れる木の実や枝を使ってリース作りを行っています。今年もマツボックリや野ばらの実を職員で集めて準備しました。

講座中には、クリスマスリースが飾られるようになった由来や、飾りつけに込められた願いなどを学びながら家族でリース作りに取り組んでいただきました。参加者の方からも、「好き好きに飾り付けるので、オリジナリティが出て楽しい」「飾るのが楽しみです」と感想があり、クリスマスを迎えるワクワク感を親子で楽しみながら、個性的で素敵なリースが出来上がりました。



亀岡生き物大学
「閉校式」



12月17日(土)午前10時～正午 参加者:39人

まず、初級コース研究員は前に出ていただき、一人ずつ終了証をお渡ししました。感想をお聞きすると「水辺の教室が楽しかった。」「森林教室で木を切ったのが楽しかった。」など、はきはき話してくれました。後半は、振り返りの映像です。「開校式・水辺の教室」「昆虫教室」「森林教室」「草花教室」と、4つの教室が実施出来ました。動画や写真を見て、色々なことが思い出されます。「水辺の教室がよかったです。」との声もいただきました。

終了後は、リクリエーションとして、交流会館のカメロックでスポーツクライミングを体験していただきました。



亀岡生き物大学は、新型コロナの影響で3年ぶりの開催となり、沢山の方々のご協力を得て無事に閉校式を迎えられました。亀岡生き物大学にかかわるすべての方に感謝を申し上げますとともに、来年度は、さらなるレベルアップを目指します！

地球環境子ども村では、教育機関や団体などの来村を受け入れています。野外活動、山登り、園外保育などにご活用ください。詳しくは、下記子ども村までお問い合わせください。

さて、地球環境子ども村では新年度も特別講座を行います。子ども村の行事や催しについては、広報かめおかや、地球環境子ども村のHP、フェイスブック(右QRコード)、インスタグラムをご参照ください。電話でのお問い合わせは、平日の午前9時から午後5時までお願いいたします。(文責:植木永子)



地球環境子ども村

〒621-0242 亀岡市宮前町神前長野15
TEL:0771-26-6100 Fax:0771-26-5002
Email: kodomomura@city.kameoka.lg.jp